

情報：

○3月31日、久しぶりに午後から曇り空で小雨も落ちてきました。反面、気温が上がり、風向きが変わって、当地でも極めて多くの花粉が観測されました（当院屋上の自動計測、とうきょう花粉ネット）。この飛散は関東全域でなく、群馬～埼玉～東京周辺と一部だけの飛散でした。今後、こうした飛散が多くなると思われます。吸入防止のため行動範囲にお気をつけ下さい。

慈恵医大耳鼻科花粉症のアクセス数が1月1日からの通算で168,026件、3月だけで102,004件になりました。

○測定年別3月の飛散数です。

測定年	スギ	ヒノキ	その他
平成6年	141.4	7.6	
平成7年	4692.8	366.0	
平成8年	753.8	20.2	39.2
平成9年	1318.9	111.5	177.2
平成10年	1224.8	116.0	222.6
平成11年	424.2	5.2	72.2
平成12年	3367.0	107.5	326.4
平成13年	3821.3	113.8	352.5
平成14年	3745.8	345.1	1480.9
平成15年	2480.2	121.0	237.5
平成16年	219.9	17.0	152.3
平成17年	9105.2	126.9	188.9
平成18年	634.3	45.0	168.2
平成19年	810.9	113.8	518.1
平成20年	2875.5	201.2	732.1
平成21年	2851.1	124.8	478.6
平成22年	1248.4	13.4	122.3
平成23年	7641.1	215.6	617.0

昨年（平成22年）、スギ花粉の3月上旬の飛散数は一昨年に近い状態でしたが、後半特に春の嵐が吹いた22日以後はほとんど飛散がなく、3月としては平均以下の飛散数でした。今シーズンは3月下旬まで勢いが衰えることなく、3月としては平成17年に次いで多くの花粉が飛散しました。